



■ 取材依頼 □ 募集告知
■ 周知依頼 □ その他



「旅する印人 細川林谷特別展 たん き ～探奇の遊歴 西国順礼の旅(Ⅰ)～」



← 林谷は、自分自身を朱色の着物を着た人物として作品に描いています。

さぬき市寒川町出身の江戸時代後期に篆刻家として活躍した細川林谷。今回、林谷を代表する資料である「西国順礼詩画帖」を拡大複写して展示します。

普段は、画帖を開いて1枚だけ見えるように展示していますが、旅を好み、各地の名勝奇勝を描いた林谷の作品をじっくりと味わうことができるよう画帖の前半部28枚を拡大複写(約80cm×112cm)しました。篆刻だけでなく、詩書画にも才能豊かであった林谷の描いた世界をどうぞご堪能ください。

※探奇(林谷は「探奇の志=めずらしいものを探したい気持ち」が湧き出て、旅に出たと言われています)

企画展について

展示名 「旅する印人 細川林谷特別展 ～探奇の遊歴 西国順礼の旅(Ⅰ)～」

内 容 「西国順礼詩画帖」前半部(28枚)を拡大複写して展示

期 間 令和8年9月2日(水)～令和8年9月20日(日)

※開館時間…9:00～17:00(ただし、入館は16:30まで)

※最終日は、15時まで ※休館日…月曜日

会 場 さぬき市細川林谷記念館(TEL:0879-43-0655)

さぬき市寒川町石田東甲931番地

入館料 無料(市民ギャラリーのみ)

※林谷展示室は、有料[一般、大学生:300円、高校生以下:100円]

「西国順礼詩画帖」は、計62図を収める詩画帖で、文政12年(1829)から天保2年(1831)までの西国遊歴において、先々で目にした風物を林谷特有の軽妙な筆致によって描くと共に、各図の上部に題詩を記しています。図中の山や島に名称を書き添え、題詩に年月日を明記したものが多くあるため、旅先の旅の時期を特定することが可能であり、旅を好んだ林谷の旅程の年代が分かる貴重な資料であり、描かれる風景は、林谷を評する飄々とした趣を堪えると共に、篆刻・詩書・絵画のいずれにおいても同時代の文人達から評価される林谷を代表する資料です。

【本件に対する問い合わせ先】

さぬき市教育委員会事務局生涯学習課 担当 山本・鶴身

電話 0879-26-9974 Email syogaigakusyu@city.sanuki.lg.jp

旅する印人 細川林谷合特別展

探奇の遊歴 西国順礼の旅(I)



※細川林谷は自分自身を、赤い衣を着た人物として描いています。

9.2(水) — 2026. — 9.20(日)

開館時間：午前9時～午後5時(最終日9/20は、15時迄)

休館日：月曜日 ※ご入館は閉館の30分前までにお願いします。

市民ギャラリー
のみ入場無料



さぬき市細川林谷記念館【市民ギャラリー】

住所：さぬき市寒川町石田東甲931番地

☎ 0879-43-0655

※林谷展示室の観覧料：一般・大学生 300円
高校生以下 100円